



東西一天四海



伊藤太郎氏

特別展 お会式・報恩の日

同時開催 摺りの実演 (品川区の伝統工芸士・伊藤太郎氏) と体験教室

開催期間 展示 10月12日(水)～10月25日(火)

摺りの実演・体験教室 10月17日(月)・18日(火) 実演時間12時半～15時 体験教室15時半～17時迄

(体験教室は両日とも40名迄です。11号館1階 情報メディアセンターカウンターにお申し込みください。)

開催場所 11号館1階 情報メディアセンター 展示コーナー

お会式とは?

日蓮の入滅の忌日(10月13日)に修する法会
大会・御影講・御影供・御命講ともいう。



『写真集 池上本門寺』(日本美術社 昭和41年刊より)

(大崎学術情報サービス課
2011・10/12-10/25)

摺り実演・体験教室

品川区の伝統工芸士、伊藤太郎氏をお招きし、摺りの実演を行っていただきます。希望者は、版木を用い、摺り師になったつもりで、江戸の職人技を実際に体験していただくことができます。浮世絵の摺りは、初めに版木の柄の部分に薄く糊を置き、ブラシで版木に色を刷り込みます。その上に和紙を置き、上からバレンで摺って色をつけます。次の色も同じ工程を繰り返します。卓越した技術によって浮世絵が摺り上がっていく過程を間近でご覧いただき、かつ体感できる貴重な機会です。



2011年10月17日(月)・18日(火)

実演 12:30~15:00

体験教室 15:30~17:00 (事前申込制)

※体験教室

- ・各日とも先着40名。(情報メディアセンター1階カウンターでお申し込み下さい)
- ・2種類の版木より1種を選択して、1色(墨)摺りを体験していただきます。(体験者による版木持参も可能です)
- ・1分ほどで、下記浮世絵(1色摺り)を摺ることができます!



伊藤太郎(いとうたろう)氏
浮世絵摺り師。品川区伝統工芸士。
昭和27年に入門し、先代であるお父様から技術を継承。



10月13日は、日蓮宗信徒の大切な報恩の日です。日蓮宗寺院では宗祖日蓮が亡くなったこの日、法要が営まれます。現在まで続く「お会式」と呼ばれる伝統行事です。730年遠忌にあたる今年も多くの人が集い仏恩に報じます。

江戸時代後期、日蓮宗寺院では大変な賑わいをみせたといえます。前日から行列が遠くまで連なり、万灯を掲げ、団扇太鼓と題目を響かせながら一路会式詣へと向かいます。当時の様子は錦絵に描かれ、その賑わいを伝えてくれます。遠忌には特に盛大に行われ、信徒が趣向を凝らし、報恩事業を行いました。



今回は、秋特別展として日蓮宗信徒がお会式に因んで行ってきた報恩事業を中心にご紹介します。展示を通してお会式の賑わいを感じ、信仰心篤い日蓮宗信徒が大切にしてきた報恩の日を身近に感じていただけたら幸いです。

展示リスト

1. 日蓮聖人註画讚
2. 日蓮聖人御法海
3. 高祖一代略図 建治三年九月身延山七面神示現
4. 高祖一代略図 佐州流刑角田波題目
5. 日蓮大士眞實傳
6. 中村座新狂言 日蓮上人眞實傳之内佐波御流罪日良坊師赦免状持参之圖 (ちりめん絵)
7. 中村座新狂言 日蓮上人眞實傳之内鎌倉龍之口御難拉尔赦免之使者行合之圖 (ちりめん絵)
8. 日蓮大士眞實伝(芝居絵)
9. 東西一天四海
10. [吉宗大曼茶羅] 版木
11. [疾病除守札] 版木
12. 日蓮聖人御傳木版画
13. 日蓮聖人絵伝図メクリ

(出典) 菊池貴一郎 江戸府内絵本風俗往来

例年十月十三日は日蓮上人御入滅の当日とて、日蓮の寺院へ会式詣ふで多く、池上本門寺はまた別だんなりしより、江戸及び近在のありとあらゆる法華講中、毎講万灯を作り、大勢群をなして、団扇太鼓、題目の響き、高輪あたりへも引きも切らず、日暮前より推出すこと夥しく、老若男女遠慮憚る会釈もなく、只信心は此なりと、思いの描ひの手拭、其品川は大森辺、はや池上へつかれも忘れ、此れ南妙法の徳なるべく、天下泰平は乃ち是なり